

チームビルディング

坂東 洋平



朝活の様子

概要

SiEEDスタッフのチームワーク向上のための諸活動

対象

SiEEDスタッフ

目的

- SiEEDの【ビジョン共有】
- SiEEDスタッフ間の【相互理解】

実施概要

朝活

- 第1回 2019年11月12日 7:15 - 8:30

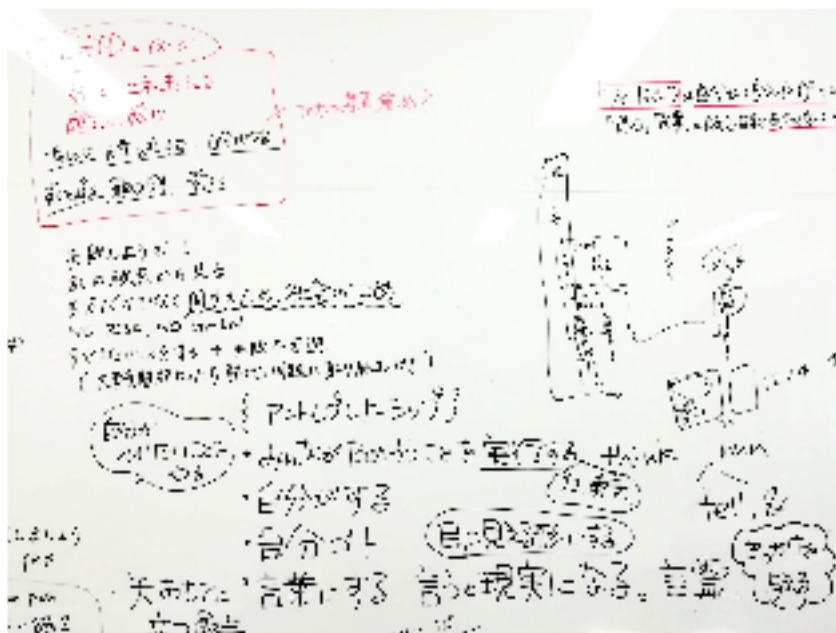
ビジョンについて①

「何のために活動するのか？」を自由に話し合い、互いのモチベーションの源泉を知る機会となった。

- 第2回 2019年12月4日 7:15 - 8:30

ビジョンについて②

「SiEEDが目指すもの」について議論を行い、SiEEDの組織全体としての方向性を共有する機会となった。



アントレプレナーシップ・SiEEDビジョンについて意見が飛び交った

- 第3回 2020年1月9日 7:15 - 8:30

メンバーについて

偏愛マップというツールを用いて、各々の好きなものや大切にしている価値観について共有した。

SBIフィードバック

- 2020年2月、2019年度のSiEEDの活動を振り返り、メンバー間で互いにSBIフィードバックを行った。各々のどの行動がどのような影響を与えたかを伝え合い、それぞれが自身の強みについて理解を深めることができた。

企画の経緯

9月の新スタッフ加入に伴い、「SiEEDのビジョンがスタッフ間で共有されていないこと」を課題と感じた。SiEEDのビジョンがメンバー自身の腑に落ちていなければ、活動の意義を感じられずモチベーションが低下しかねない。そこで自分たちが何のために活動するのか、朝の予定が入りにくい時間を活用して話し合った。

また、活動を進めるにつれて、「メンバー間のコミュニケーションが不足していること」を課題と感じた。意見を述べるにも気を遣ってしまい、思ったことが素直に言えないことが多々あった。その原因として、企画の準備に尽力する一方で一緒に活動するメンバーのことをほと

んど知らないことが考えられた。よく知らない相手に対し意見するのに気が引けるのは当然のことである。そこで、他のメンバーとの共通項を見つけて親近感を感じたり、好きなものや価値観について知ったりすることで、よりコミュニケーションが活発になり、SiEEDの活動がより楽しいものとなると考え企画に至った。

自分が得た学び、自分に起きた変化

第1回、第2回の朝活では、ビジョン共有の活動を通して、各々のモチベーションの源泉が何かを知ることができた。第3回の朝活では、活動に参加したメンバーと気さくに話し合える関係づくりができた。また、全活動に共通して、普段の定例会議では話しにくい、後回しになりがちな内容について議論ができたことが大きなメリットであると思われる。企画の準備が主な議題である定例会議のみでは、ただ企画を遂行することのみに視点がとられかねない。そもそも何のために活動するのか、共に活動する仲間はどんな人か、これらについて朝活を通して深く理解することができた。

一方で、他の企画に比べ参加するメリットが分かりにくく参加するメンバーのモチベーションを上げることが難しかった。そこで重要だと感じたのは、自分が見出す企画の価値を信じ続けることである。自分の提案に対し疑問を持つ人もいたが、一度実施することで企画の価値について共感を得られた。この経験から、「まずはやってみる」ことの大切さを学んだ。

今後への期待、計画

ビジョンの共有やメンバー間の相互理解は、一度実施して達成されるものではなく定期的に行う必要があると考える。2020年4月より新メンバーも加わるため、今後も継続的な活動を行い、より高いチームワークの基にSiEEDの活動に取り組みたい。
